

労働市場の動向(令和3年7月内容)

【求人動き】

- 新規求人数は全数が1274人で、前月比6.6%とかなりの程度増加した。また、対前年同月比でも31.9%と大幅に増加した。このうち一般求人数は944人で前年同月比65.9%と大幅に増加、パート求人数は330人で前年同月比▲16.9%と大幅に減少した。
- 有効求人数は全数が3165人で、前月比0.7%とわずかに増加した。また、対前年同月比でも22.0%と大幅に増加した。このうち一般求人数は2325人で前年同月比28.1%と大幅に増加、パート求人数は840人で前年同月比7.7%とかなりの程度増加した。

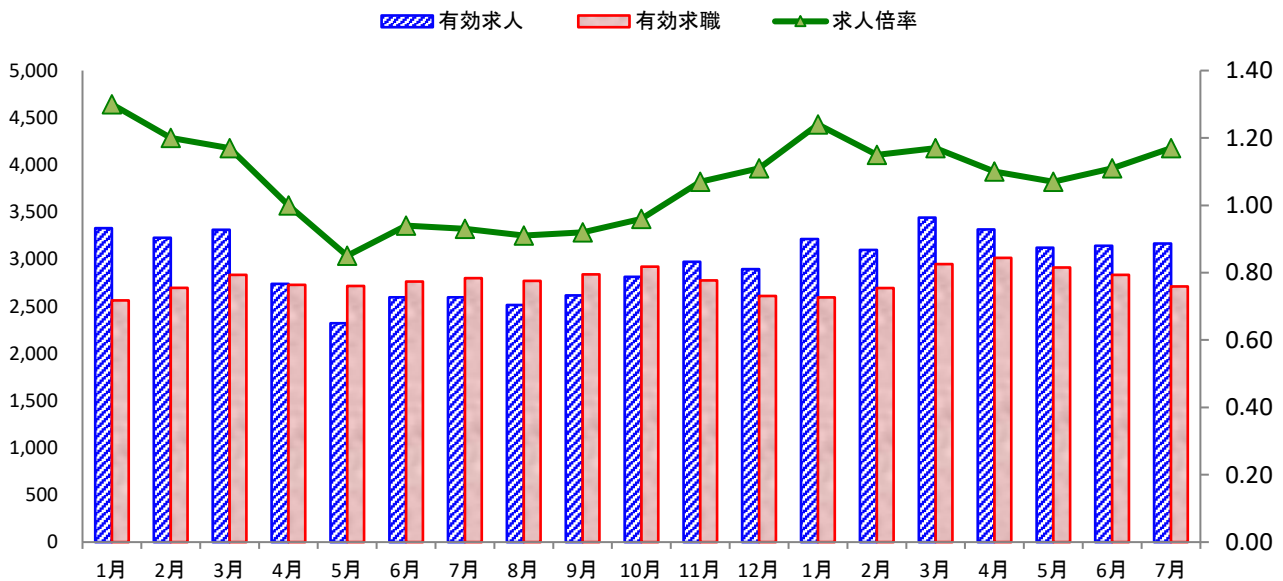
【求職の動き】

- 新規求職者数は全数が616人で、前月比▲6.2%とかなりの程度減少した。また、対前年同月比でも▲6.2%とかなりの程度減少した。このうち一般求職者数は406人で前年同月比▲6.9%とかなりの程度減少、パート求職者数は210人で前年同月比▲5.0%とやや減少した。
- 有効求職者数は全数が2711人で、前月比▲4.3%とやや減少した。また、対前年同月比でも▲3.1%とやや減少した。このうち一般求職者数は1670人で前年同月比▲8.0%とかなりの程度減少、パート求職者数は1041人で前年同月比5.9%とやや増加した。

【雇用保険の動き】

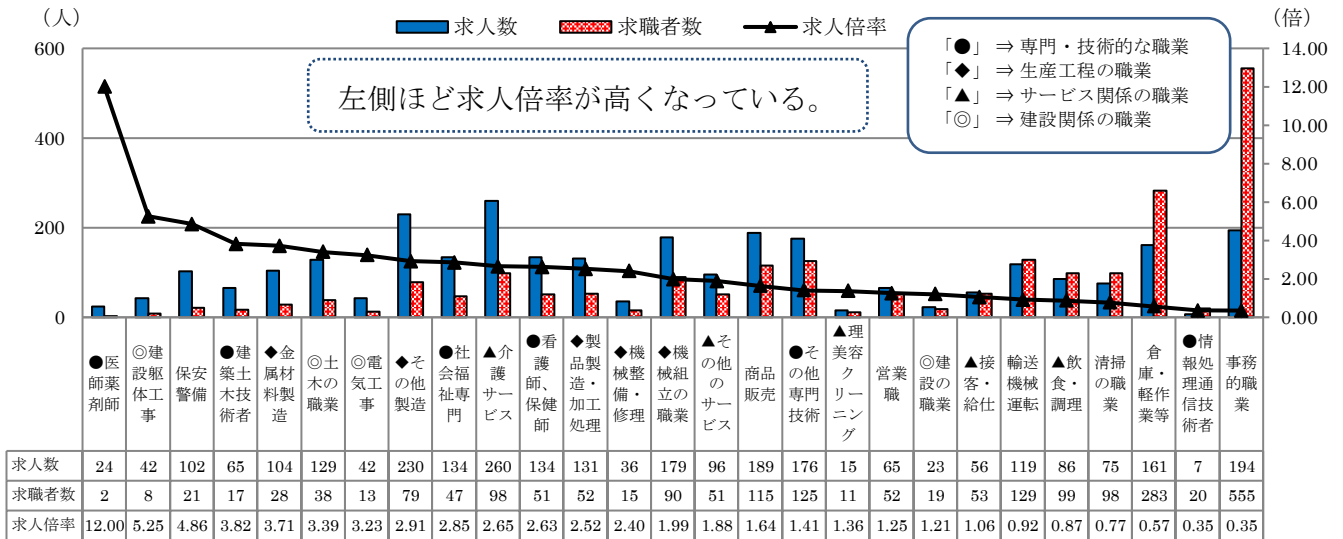
- 管内事業所の新規適用数は7件で、廃止数は6件となっている。被保険者の資格取得数は475人で、資格喪失数は502人、うち事業主都合は30人だった。雇用保険の一般受給資格決定件数は116件で、受給者実人員は704人だった。

求人・求職の動き



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
有効求人	3,329	3,227	3,311	2,738	2,322	2,595	2,595	2,513	2,616	2,814	2,971	2,896	3,213	3,097	3,442	3,316	3,123	3,142	3,165
有効求職	2,563	2,696	2,834	2,728	2,716	2,763	2,799	2,770	2,839	2,921	2,775	2,610	2,595	2,694	2,948	3,014	2,912	2,834	2,711
求人倍率	1.30	1.20	1.17	1.00	0.85	0.94	0.93	0.91	0.92	0.96	1.07	1.11	1.24	1.15	1.17	1.1	1.07	1.11	1.17

求人・求職バランス（職業別・常用・令和3年7月）



建設関係、保安・警備、専門・技術職は求職者が少なく、求人倍率が高くなっている。

事務職は求人があるが、求職者が全体の約21%を占めていることから求人倍率は低くなっている。

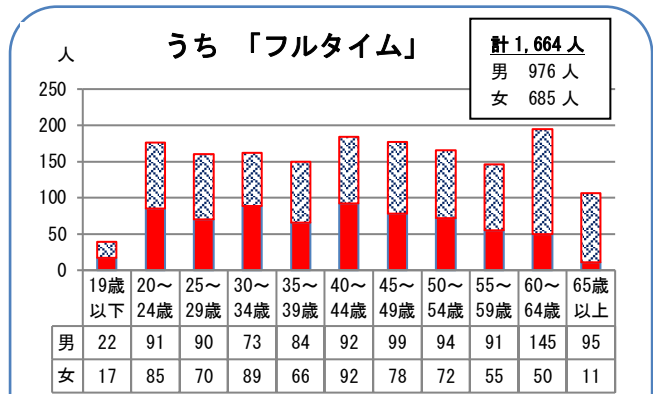
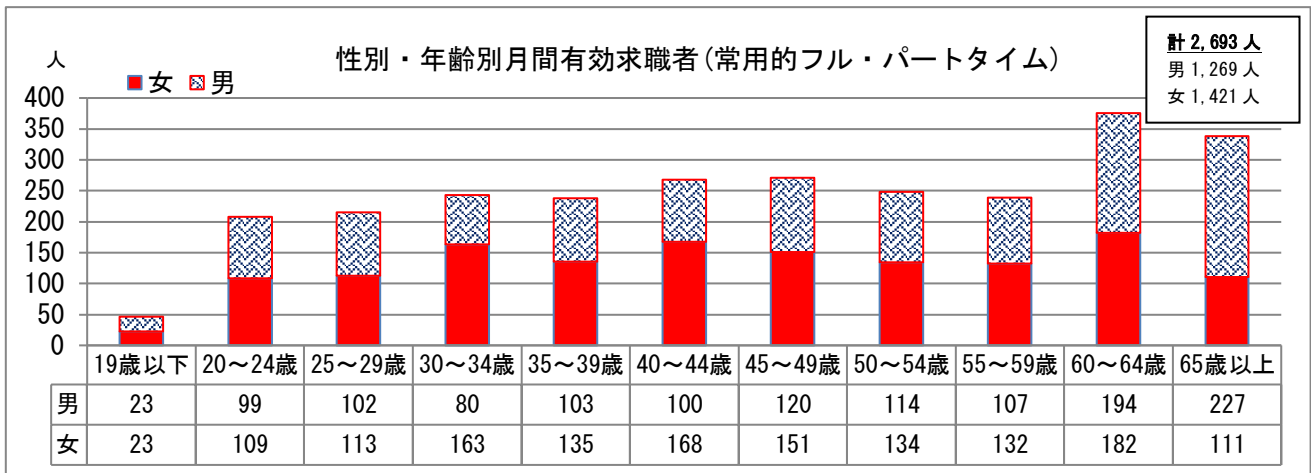
※ パートを含み、臨時を除く常用

※ 求人倍率は、求職者一人当たりの求人募集数。

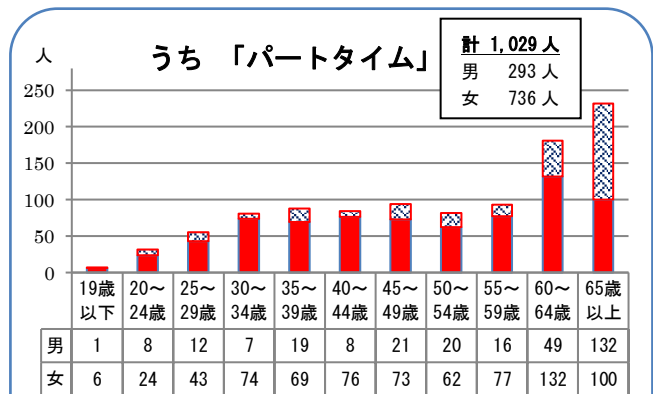
仕事を探している方の性別・年齢別状況（7月末現在）

管内の月間有効求職者のうち常用希望者2,693人について、下記グラフに性別・年齢別に取りまとめました。性別では、女性が全体の約53%を占め、男性を上回った。

年齢別では60歳～64歳が最も多くなっている。55歳以上が953人で全体の約35%、60歳以上が714人で約27%を占め、求職者の高齢化が顕著となっている。



フルタイム希望者は、男性が59%を占めた。年齢別では、60歳～64歳が最も多くなっている。男性は、高齢になるほど多くなっているが、女性は高齢になるにつれ少なくなり、65歳以上では11人となっている。



パートタイム希望者は、女性が72%を占めた。年齢別では、65歳以上が最も多く、次いで60～64歳となっている。29歳以下の若年層は全体の約9%にとどまり、年金受給層がパート求職者の多くを占めている。

※ 求職申込書「性別」欄の記載が任意の為、男女別の合計は必ずしも一致しません。